

エリスロポエチン（造血ホルモン）の投与時期について（2007/2/20）

#.10

Name:	ガメちゃん	Age:	15歳	■投与開始時の BUN/CRE	148 / 5.3
■薬剤名			■投与時猫体重		
			4kg		

■開始年月日～終了年月日（投与回数/量） PCV/HCT の変化

2005.08.17~2005.08.27（入院）（週 3 回/不明） 18.1→20%代前半
 2005.08.28~2005.10.09（週 1 回/規定量） 20%代前半→（徐々にUP）→30%前半に突入
 2005.10.10~2006.02.17（隔週 1 回/規定量のおそらく倍） * 30%台前半から徐々に上がり 52.4
 （2006.02.18）ということでエリスロ減量
 2006.02.18~2007.02 現在も継続投与（隔週 1 回/規定量）
 以降、40%前後で安定

■抗体について：

出来たとは言われていない

■他の貧血対策：

ペットクリニック

■飼い主さんの感想

倒れてそのまま入院した時は、正直もう長くはないのかなと思いました。

入院中は静脈点滴をしていたので、検査の数値には現れなかったかもしれませんが、自宅での皮下輸液に切り替えた後は、PCV は徐々に上がっていきましたので、うちのネコさまについては貧血改善の効果は間違いなくあったと思います。白かった歯茎もいつの間にか赤くなりました。

今も隔週で継続投与していますので、抗体の件はもちろん心配はしています。

いつか抗体ができたら効かなくなるという説明は受けたんですが、今のところ、持ち直してもう 1 年以上、エリスロ継続しています（輸液、コバルジンなども併用）。

けっこう悩んだ時期もありましたし、休めるものなら休みたいなあとは思っています。

が、どうやら本人の調子が良さそうだし、休んで数字が下がるのもなあ、ということで、ただいま保留状態です。

もう少し間隔をあけられないか試してみたいという気持ちがある一方で、隔週で様子を見せられるのもわりと好都合なんですよね。

素人判断してもなんですので、主治医のスタンスにお任せしつつ、様子を見ながら、隔週 1 回から、例えば 3 週/1 回というトライへの打診はしたいと思っています。

通院で、ネコさまにはいろいろストレスかかっていると思いますので。

ちなみに体重は 2004 年 10 は 5.2kg、2007 年 2 月は 4.9kg。

2005年8月の発覚時、PCVが18%でしたから「今のうちに使うべき」という診断でepoを投与しました。2007.2初時点で、BUN：60.0、Cre：3.7、PCV：39.3です（BUN、Creは上下変動しましたが、2005.8以降の最小値。おそらく偶然）。

毎日の治療：皮下輸液（100ml×2）、コバルジン1包、吐き止め（2包/日）、フォルテコール0.5錠/日。

《じいや補足》

使用頻度は現在は隔週ですが、1年以上にも渡って継続的に使用し、常に貧血を改善できているガメちゃん。私が知る限り、もっともEPOのガイドラインに沿った基本的な使い方をしていると思います。EPOを継続的に使っているケースとしては、ほかに「ギャオスより抜粋3」のネコさんもそうです。

ガイドラインには、「30～40%に達するまで続ける」「抗体ができたなら中止する」とありますので、継続的に使用することがそもそもの基本的な考え方ようです。

ほとんどのネコさんがEPOを継続的に使っていない状況なために、飼い主さんはかえって心配をおかけしてしまって申し訳ないです。